



2023-24 年度 国際ロータリー会長メッセージ RI 会長が 2023-24 年度会長テーマを発表

記事 Etelka Lehoczky

2023 -24 年度 国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー
South Queensferry ロータリークラブ (スコットランド)

サウス・クイーンズフェリー・ロータリークラブ(スコットランド)の会員であるゴードン R. マッキナリー国際ロータリー会長エレクトは、1月9日、米国フロリダ州オーランドで開催中のロータリー国際協議会で講演し、2023-24 年度会長テーマ「世界に希望を生み出そう」を発表しました。この講演でマッキナリー氏は、問題を抱える国で平和を推進し、紛争の影響を受けている人びとを助け、過去のリーダーたちが始めたイニシアチブを引き継いでいくよう会員に呼びかけました。また、世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超える可能性を切り開いていくことを求めました。

「私たちの目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります」とマッキナリー氏は述べました。

また、タイで出会った一人の女性の話を紹介しました。そこでは、2004 年末に南アジアを襲った津波の後で、ロータリー会員が家屋や集会場、保育・医療施設の建設にあたっていました。津波で夫、娘、息子を失くし、生計手段も失ったというその女性は、マッキナリー氏にある物をプレゼントしました。それは、美しい貝殻でした。

「彼女は、ロータリーのおかげで前向きな気持ちを取り戻すことができたと話していました。私たちは彼女に希望を与えたのです」とマッキナリー氏。「これこそ、ロータリーが世界にもたらしている変化です。この変化が、一つずつ希望を取り戻し、新たな希望を生み出しています」

平和の推進

世界に希望を生み出す重要な方法となるのは、平和に重点的に取り組むことだとマッキナリー氏は述べ、過去1年間、ロシア軍による侵攻を受けたウクライナの人びとを

支援するためにロータリー会員が行動してきたことに言及しました。ロータリーが人道的支援に力を入れたことで、ウクライナでのロータリー会員数は増えています。しかし、ウクライナだけでなく、イエメン、アフガニスタン、シリアをはじめ世界の多くの地域で平和が実現しない限り、本当の安らぎはないと指摘しました。

「平和とは、希望が根づくための土壌です」とマッキナリー氏。

継続の力についても強調し、過去のリーダーの取り組みを継続するよう会員に呼びかけました。自身も、シェカール・メータ 2020-21 年度会長が立ち上げた「女兒のエンパワメント」イニシアチブを継続し、ロータリー全体で多様性、公平さ、インクルージョンを強調し続けていくことを約束しました。また、ポリオ根絶への継続的な取り組みの重要性を物語る最近の一連の出来事にも触れました。過去1年間、世界各地でポリオ症例が再発しており、ロータリー会員がポリオ根絶活動をリードすることが今まで以上に重要となっています。

このため、ロータリーが毎年 5,000 万ドル以上を集め、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの2倍額の上乗せ資金を確保しなければならないとマッキナリー氏は話しました。現在、ポリオ根絶に寄付している会員は約12人に1人に過ぎず、毎年寄付しているクラブも5分の1を下回っています。

マッキナリー氏は、「ポリオのない世界」というロータリーのビジョンを実現するために、クラブの中に新たな緊急感を生み出すよう地区ガバナーエレクトの協力を求めました。「各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考えるべき時が来ています。できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを、私たちが提供していかなければなりません」

メンタルヘルスへの取り組み

マッキナリー氏はさらに、新型コロナウイルスの世界的流行によって深刻化しているメンタルヘルスの問題の影響を受けている人たちに、ロータリー会員が希望を与えるべきだと述べました。多くの方が家族を失い、社会的つながりを断たれ、特に若い人たちの教育や育成が妨げられています。その結果、世界でメンタルヘルスの問題に直面する人が増えています。しかし、助けを求めることは弱さの現れであると考えられることが少なくありません。

「真実から目をそむけることはできない」とマッキナリー氏。「助けを求めることは勇気ある行動です。健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気が要ります」

次年度以降、ロータリーはメンタルヘルスサービスの改善に取り組んでいくとマッキナリー氏は続け、ロータリーは会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるべきだと述べました。「メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ、と」

講演の最後には、継続と革新の理想的なバランスについて述べました。「ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます」

略 歴

ゴードン R. マッキナリー

South Queensferry ロータリークラブ
スコットランド、ウェストロージアン

エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教区会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。

1984年、26歳でロータリーに入会。South Queensferry（サウス・クイーンズフェリー）ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長、RIの理事と委員会メンバー（2022年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など）を務めた。

新しいロータリークラブやグループを築くために会員と協力できるのを楽しみにしており、「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話す。

英国を拠点とする非営利団体「ホープ・アンド・ホーム・フォー・チルドレン」の後援者であり、同団体とRIBIとのパートナーシップを先導して、ルワンダ大虐殺によって孤児となった子どもたちを支援。開発途上国の人びとや家族、ビジネスに持続可能な人道支援を提供するGrantham Kesteven ロータリークラブ（英国リンカンシャー）のイニシアチブ「Trade-Aid」も後援しているほか、国立の精神保健機関であるBipolar UKのアンバサダーを務めている。

趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくり。

ロータリー財団は「ロータリーの奉仕を動かす燃料」であるとし、妻ヘザーさん（ロータリアン）とともにポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、ロータリー財団のベネファクター、遺贈友の会会員となっている。

孫娘たち（アイビーさん、フロレンスさん）が幸せに暮らせるより良い世界をつくるために、会長として全力を捧げたいと考えている。

会長イニシアチブ

メンタルヘルスの優先

精神疾患や心の健康は話しづらいトピックだと感じるかもしれませんが、国際社会で人が幸福に生きるには大切なことです。このような問題に取り組むための安全な環境を作るとは、私たちと関わるすべての人を歓迎し、公平で、インクルーシブな環境につながります。

ゴードン氏は、2023-24年度に以下のような活動を行うことをクラブと地区に奨励しています。

- 心の健康の話題に伴うスティグマの解消
- メンタルヘルスのニーズに関する認識の向上
- メンタルヘルスの支援や治療へのアクセス改善

バーチャル交流を通じた平和構築

ロータリーは、人と人とのつながりを生かして平和のために活動してきた長い歴史がありますが、新型コロナの流行により、直接顔を合わせて活動することが困難になっています。コロナ禍を通じて学んだことをヒントに、ゴードン氏は、より多くのプログラム、行事、活動にバーチャルの要素を取り入れることを地区に奨励しています。テクノロジーを活用してつながりを作ることで、より多くの人にロータリーを体験する機会を提供できます。

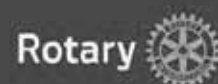
2023-24年度、ロータリー青少年交換、新世代交換、ロータリー友情交換、その他のプログラムにおいて、これらの要素を追加または維持することには、次のような利点があります。

- 会員や参加者が異文化を体験し、新しい友人を作り、国際的な認識を深めるための新しい方法を提供する。
- 時間、健康、または経済的な理由で入会が困難な人に、参加への道を開く。
- 異文化間のコミュニケーションと理解を深め、より安定した平和な地域社会を実現する。

女兒のエンパワメント

シェカール・メータ 2021-22年度会長が立ち上げ、ジェニファー・ジョーンズ 2022-23年度会長が継続した、世界中の女兒と女性のエンパワメントに焦点を当てた取り組みを、ゴードン氏も継続します。女兒の健康、福祉、教育、経済的安定を向上させる活動を続けることが会員に奨励されています。

ロータリー賞の目標と



達成方法に関する説明

ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、クラブが正規に RI に加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格である「正規に RI に加盟している」とは、RI からのクラブ請求書の金額を遅延なく全額支払ったクラブを意味します。クラブが RI 請求額を遅延なく支払っているかどうかは、MyROTARY の「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください。（このレポートで未納金残高が 0 ドルとなっている必要があります）。1 月中旬または 7 月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができますこのような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります：

- ・ ロータリークラブ・セントラルを開く
- ・ 目標の内容を確認する
- ・ その中から少なくとも半分の目標を選択する
- ・ 選んだ目標を達成する
- ・ 6 月 30 日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「目標設定・確認センター」をクリックし、年度を選び、「すべて」をクリックしてください。

目標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
会員と参加促進	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されている
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム/活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会への参加地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修/セミナー/協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA参加者	本ロータリー年度に直接対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）を使用した回数

年度ロータリー賞の目標と達成のワークシート(インターアクトクラブ)



ロータリー賞(インターアクトクラブ)は、より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

以下の 20 の目標のうち、少なくとも 11 の目標を選択してください。クラブにとって重要で、達成可能であると思われる目標を選ぶことができます。クラブは全ロータリー年度をかけて、これらの目標を達成し、ロータリー賞の受賞を目指すことができます。

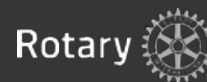
目標を設定し、達成への進展を記録する際にこの PDF をご利用ください。スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザーがオンラインの推薦フォームを用いてクラブの達成を報告する際にも、この PDF を参照できます。ロータリー賞の受賞に必要な要件は以下の通りです：

- 20 の目標の詳細に目を通す
- クラブのアドバイザーからの指導を受け、11 の目標を選ぶ
- 達成したい目標を選び、「目標の設定の欄」に印をつける。
- クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
- スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザーが年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
- スポンサークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーと協力し、8 月 15 日までにオンラインの推薦フォームを提出する。書式の記入にあたっては、このワークシートを参照する。

ロータリー賞を受賞するには、インターアクトクラブは国際ロータリーから認定され、6 月 30 日までに地区ガバナーから承認されている必要があります。また、成人のアドバイザーが、6 月 30 日までにアドバイザーの氏名と連絡先情報をロータリーに提出している必要があります。

ロータリー賞のカテゴリー	目標の詳細	目標の設定	達成
クラブの会員数	ロータリー年度末までにクラブ会員を__名とする。		
奉仕への参加	本ロータリー年度に、__名の会員がクラブの奉仕活動に参加する。		
ロータリー行動グループとの関わり	本ロータリー年度中、クラブ会員はロータリー行動グループについてより詳しく学び、奉仕プロジェクトのためのインスピレーションを得る機会を持つ。		
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成プログラムを実施する。		
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。		
ロータリー親睦活動との関わり	本ロータリー年度、クラブ会員はロータリー親睦活動を通じた機会についてより多くを学ぶ。		
地区研修への参加	クラブ会員が地区の研修行事に出席する。		
ラーニングセンターの利用	2020-21 ロータリー年度に、クラブのアドバイザーまたは 1 名の会員が、ロータリーのラーニングセンターで奉仕について学ぶオンラインコースを修了する。		
年次基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーの年次基金への募金方法や認識向上のための方法を考え、実行する。		
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。		
奉仕プロジェクト	スポンサーロータリークラブまたはアドバイザーと協力し、6 つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。		
RYLA への参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)に参加する。		
若いリーダーのためのプログラム	若いリーダーのためのロータリープログラム(RYLA、ロータリー青少年交換など)を会員に紹介するための会合を開く。		
学友の参加	スポンサーロータリークラブと協力して、卒業するインターアクトにロータリーアクトクラブ(大学基盤または地域社会基盤のどちらか)を紹介する。		
戦略計画	クラブには最新の戦略計画がある。		
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを月__回更新する。		
クラブのプロジェクトに関するソーシャルメディアの利用	世界インターアクト週間に行った活動について、ソーシャルメディアで紹介する。		
ブランドリソースセンターの利用	ロータリーのブランドを正しく反映したロゴや資料の作成において、ブランドリソースセンターを利用する。		
ロータリーの公式推進資料の利用	本ロータリー年度、地域社会でインターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、そのほかの資料)を利用する。		
クラブの推進	毎年のインターアクト賞に参加する。		

年度ロータリー賞の目標と達成の ワークシート(ローターアクト)



ロータリー賞(ローターアクトクラブ)は、より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

以下の 22 の目標のうち、少なくとも 12 の目標を選択してください。クラブにとって重要で、達成可能であると思われる目標を選ぶことができます。クラブは全ロータリー年度をかけて、これらの目標を達成し、ロータリー賞の受賞を目指することができます。

目標を設定し、達成への進展を記録する際にこの PDF をご利用ください。また、推薦フォームを記入する際にも参考としてください。ロータリー賞の受賞に必要な要件は以下の通りです：

- 22 の目標の詳細に目を通す
- 少なくとも 12 の目標を選ぶ
- 達成したい目標を選び、「目標の設定の欄」に印をつける。
- クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
- 年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
- スポンサークラブまたはローターアクトクラブ会長が、8 月 15 日までにオンラインの推薦フォームを提出する。フォームの記入にあたっては、このワークシートを参照する。

ロータリー賞のカテゴリ	目標の詳細	目標の設定	達成
クラブの会員数	ロータリー年度末までにクラブ会員を__名とする。		
奉仕への参加	本ロータリー年度に、__名の会員がクラブの奉仕活動に参加する。		
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなる会員数を__名とする。		
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成または職業能力開発プログラムを実施する。		
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。		
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなる会員数を__名とする。		
地区研修への参加	__名のクラブ会員が地区の研修行事に出席する。		
ラーニングセンターの利用	__名のクラブ会員がラーニングセンターにアクセスし、それらの会員が__のコースを完了する。		
年次基金への寄付	ロータリー年次基金にクラブから寄付を行う。また、これらの寄付がローターアクトの寄付の達成証を得る要件を満たしているか確認する。		
ポリオプラス基金のための活動	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。		
奉仕プロジェクト	スポンサークラブと協力し、6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある地域社会または国際奉仕プロジェクトを実施する。		
ローターアクトクラブの数	本ロータリー年度に__つのローターアクトクラブをスポンサーする。		
インターアクトクラブ	本ロータリー年度に__つのインターアクトクラブを共同スポンサーする。		
RYLA への参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の計画に関わる、またはRYLAに参加する。		
若いリーダーのためのプログラム	ロータリープログラム(RYLA、新世代交換など)を会員に紹介するための会合を開く。		
戦略計画	クラブには最新の戦略計画がある。		
オンラインでの存在感	クラブのオンラインページは、現在の活動状況を正確に伝えている。		
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを月__回更新する。		
交流活動	本ロータリー年度、通常の例会以外に__回の交流行事を開く。		
クラブのプロジェクトに関するソーシャルメディアの利用	世界ローターアクト週間に行ったイベントや活動について、ソーシャルメディアで紹介する。		
ロータリーの公式推進資料の利用	本ロータリー年度、地域社会でローターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、そのほかの資料)を利用する。		
クラブの推進	卓越したローターアクトプロジェクト賞にクラブの優れたプロジェクトを応募する。		